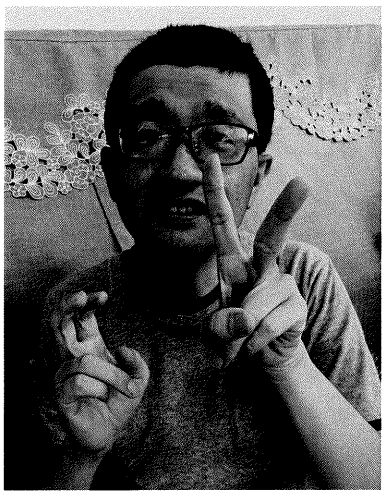
青い鳥

第77号
令和8年8月末日発行

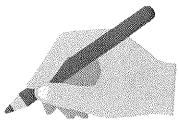
社会福祉法人　青い鳥
日本平学園
日本平ホーム
日本平ハイツ

〒422-8004
静岡市駿河区国吉田6丁目7番24号
TEL（054）265－3534
FAX（054）265－3540
メールアドレス aoitori@lilac.ocn.ne.jp

新しい利用者様の紹介



石原　啓太さん



好きなこと：漢字・数字を書くこと

体力があり、記憶力と観察力がある石原啓太さん。人とのやり取りが好きで、石原さんのアクションに合わせコミュニケーションをとっています。漢字や数字に大変興味があります。現在は作業に集中して取り組むことが難しい場面もありますが、レクリエーションに誘うと楽しそうに参加してくださいます。石原さんのペースを大事にしながら出来ることを一緒に増やしていきたいと思います。



淺場　圭太さん

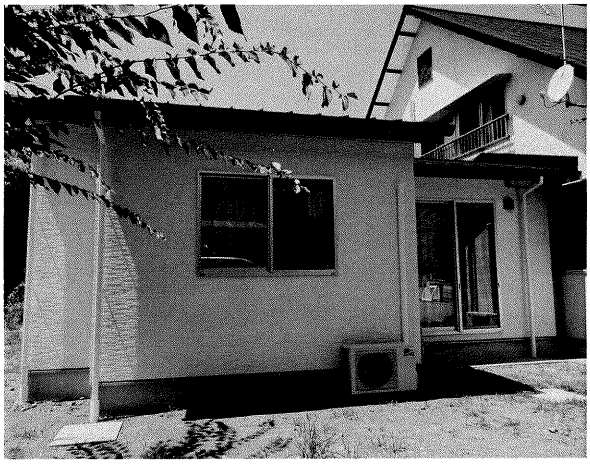


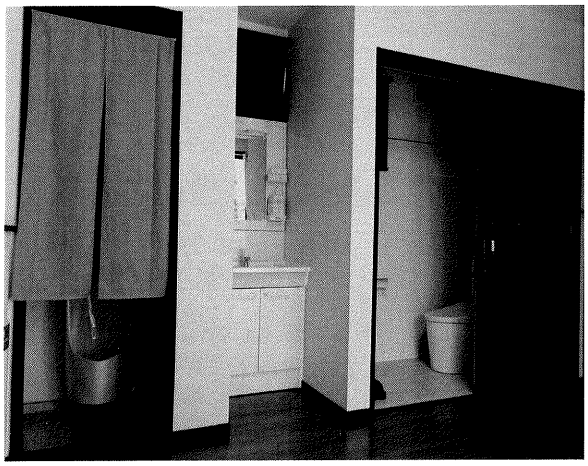
好きなこと：ドライブ・お出かけ

朝は「おー」と元気に挨拶をして一日の予定を確認する淺場圭太さん。ジェスチャーを交えながら自分の気持ちや意思を伝えてくださるので職員との信頼を深めて日々過ごしています。散歩やドライブが好きで休日はよくお出かけをして楽しんでいます。作業では部品をはめる工程がお気に入りで職員に一つ一つ丁寧に確認しながら取り組んでいます。これからも安心して活動できるようサポートしていきたいと思います。

現在、生活支援班25名、就労支援班15名で活動しており、一人ひとりの「好き」「得意」を大切に、安心して過ごせる場所づくりを目指しています。これから一緒に楽しく活動していきましょう。

日本平ホームを増築しました!!



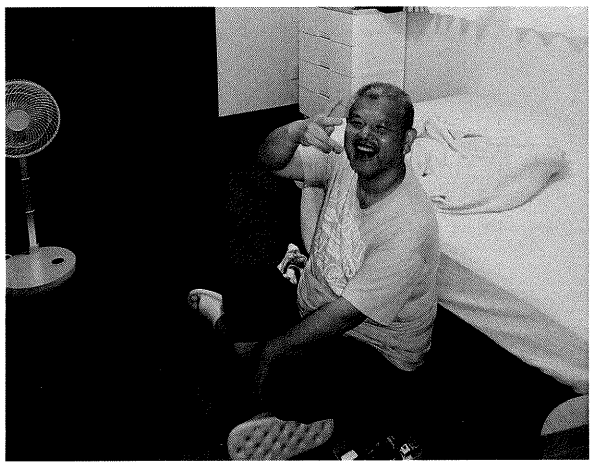


日本平ホームの歴史は平成二十一年四月に定員六名からスタートして翌二十二年に四月に短期入所事業（一名）開始し、平成二十七年四月に一回目の増築を行い定員七名、短期入所二名に定員を変更しました。令和四年四月には駿河区池田に日本平ハイツ（定員五名）を事業開始しました。そして今回、日本平ホームの二回目の増築が行われ、令和八年八月より事業を開始することになりました。

日本平ホームの最大の特徴として外観から室内に渡って、家庭に出来る限り近い環境で安心して落ち着いた雰囲気を提供できるところにあります。このようなコンセプトの中でも今回は男性利用者で座って排泄できない方の負担軽減の為に便座式のトイレに加え、小便器を設置して安心して不安なく利用して頂くことが出来る様にしました。またリビングが広がったことで、のんびり過ごす空間が増え、更に落ち着いてコミュニケーションを取れるようにもなりました。八月からは新しい仲間も二名増え、更に賑やかになると思います。

今回の増築により定員九名、短期入所二名と最大で十一名の方に利用して頂くことが出来る様になりました。

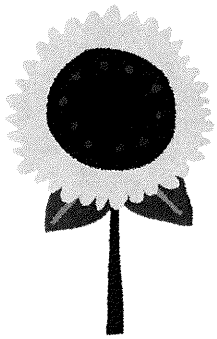
是非、増築され、更に魅力アップされた日本平ホームに遊びに来て中の様子を観に来てください。利用者の方、ホーム職員の笑顔が皆様をお迎えさせていただきます。



遅ればせながら…二四時間三六五日稼働へ

今までは週末に帰宅をする体制をとっていましたが、ある保護者様より、週末や長期休みにも開所してくれないか、との要望をいただき、改めてグループホームの役割を考えるきっかけとなりました。生活の場であるグループホームは二四時間三六五日利用できてこそのサービスであり、ご家族としては、親亡き後の将来の生活に不安があっては安心できない。この部分を保証してこそ、保護者は安心していただけるのだと。

そこから私たちのチャレンジが始まりました。二〇二五年度は試行期間として、月に一回の週末開所から取り組み、月二回、三回へと増やしていき、夏季休暇や連休なども経験して、二〇二六年度より二四時間三六五日の本格稼働へと準備を進めてきました。その中で特に頭を悩ませたのは、職員体制です。職員の協力なしではこの計画は進みませんでした。通常とは別の週末の体制を考えて取り組みました。そして何をおいても外国人職員の頑張りです。彼らは土曜、日曜、祝日を問わず、本当によく働いてくれます。もちろん振替の休日はありますが、いつも快く勤務シフトに入ってくれます。利用者の皆さまにも親しまれ、今となっては、当法人に欠かせない職員となっています。日本語を勉強しながらの業務ですが、彼らの愛されるキャラクターとバイタリティで、今後のグループホーム業務を頑張っていただきたいと思います。



就労支援班　草刈り作業の様子

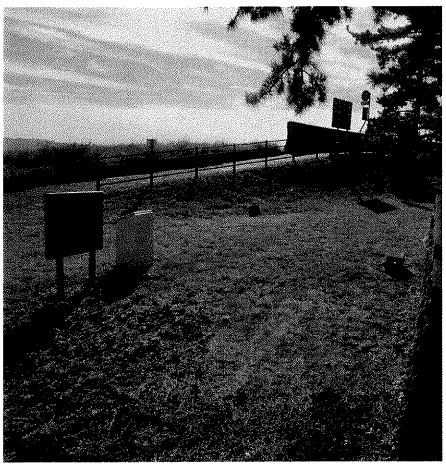
海上保安庁より毎年ご依頼をいただいている、恒例の敷地内清掃業務が今年もスタートしました。年四回計画されている草刈り作業の記念すべき第一回目を、先日無事に完了いたしました。

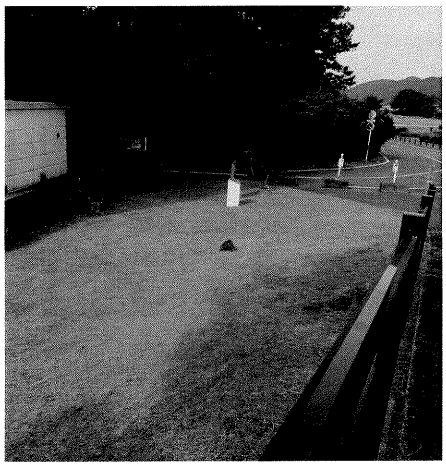
作業当日は、夏を間近に控えた力強い日差しの中、ぐんぐんと伸びた青草が私たちを待ち構えていました。生い茂る草を前に「これは一苦労だ」と思わず声が漏れる場面もありましたが、利用者の方々と職員が力を合わせ、二日間かけて集中的に作業を敢行。結果、見違えるほどすっきりと、美しい景観を取り戻すことができました。

この屋外作業は、私たちにとって単なる清掃以上の意味を持っています。普段の室内での仕事とは趣を変え、初夏の風を感じながら身体を動かすことは、利用者の方々にとっても大きなリフレッシュとなっています。一つの区画を終えるたびに得られる目に見える達成感は、利用者の皆さんの表情をいつも以上に晴れやかにしてくれました。

また、こうした公共施設での経験と技術を生かし、私たちは現在、一般のご家庭のお庭の草刈り作業も承っております。「自分たちだけでは手が回らない」「プロに頼むほどではないけれど、綺麗にしたい」といった地域の皆様のお困りごとに、精一杯お応えしています。

皆様が毎日を気持ちよく過ごせるよう、精一杯お役に立ちたいと考えております。お庭の管理でお悩みの際は、是非お気軽にご相談いただき、当施設のサービスをご活用ください。





生活支援班　作品紹介

父の日に向けて色紙や柄のついた紙を使いシャツとネクタイをイメージした素敵な作品に仕上げました。シールを貼って、最後に「ありがとう」のメッセージを添え日頃の感謝の気持ちをこめて作りました。

母の日は、カーネーションをイメージした作品づくりや七夕の時にも利用者さんが楽しみながら取り組めるよう様々な制作活動を行いました。





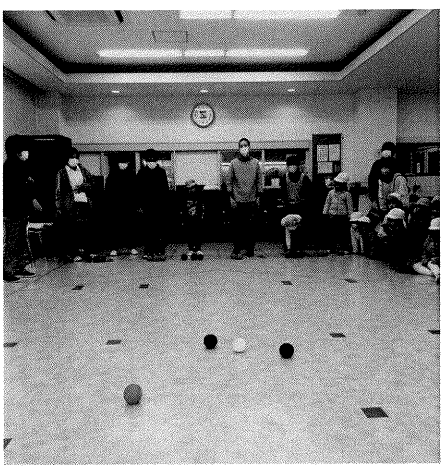
こども園の園児さんとボッチャ大会開催

地域交流の行事として、お隣の東豊田中央こども園の園児さんと、学園選抜メンバーでボッチャ大会を開催しました。

「ボッチャ」は白い的球に向かって赤・青のボールを投げ、どれだけ近づけられるかを競うスポーツです。年齢・性別・障害の有無を問わず楽しめます。

園児さんにとっては初めて体験するスポーツのようでしたが、ルールを簡単にしたため、すぐに上達し、経験者である学園選抜メンバーと熱い試合を繰り広げました。的球ギリギリに寄せるミラクルショットの連発で、盛り上がりをみせました。

今後も、楽しく交流できる機会を作っていきたいと思います。



公益財団法人小塩報恩会様より助成金をいただきました

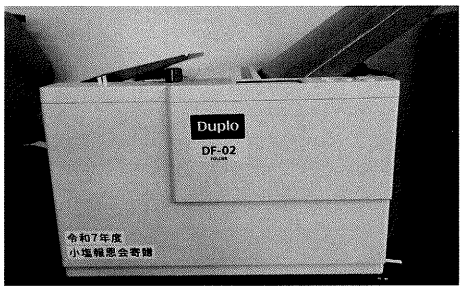
令和７年度公益財団法人小塩報恩会様より助成金を賜り、レーザービームプリンターと自動紙折機を購入いたしました。

レーザービームプリンターは、事務室内で毎日使用させていただいています。最新機種で印刷が速く、事務の作業効率も向上しました。また、高精細なカラー印刷が可能で、チラシ等の仕上がりが鮮やかになりました。

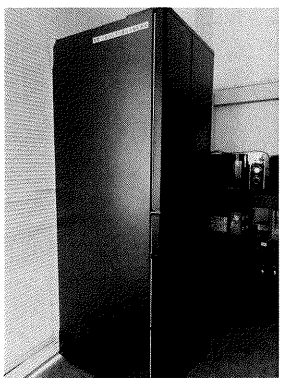
自動紙折機は、主に委託業務のチラシを折る作業工程で使用させていただいています。指定したサイズに高速で折ってくれるため、委託業務において欠かせない存在となっています。委託業務の生産性向上は、利用者の皆様の工賃向上に繋がりますので、これからも大切に活用させていただきます。

公益財団法人小塩報恩会様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。





株式会社市川園様より、助成金をいただきました



令和７年度株式会社市川園様より助成金を賜り、冷蔵庫を１台購入させていただきました。

調理室の冷蔵庫に加えて２台目の冷蔵庫となりますが、食堂に設置させていただき、実習生の食事や利用者様の冷蔵保存を必要とする薬の保管等で使用させていただいています。調理室に入らなくても使用できるため利便性が良く、暑い季節も冷蔵庫があることで温度管理を適切に行えるようになり、食中毒のリスクも低減できるようになりました。これからも活用させていただき、利用者様の健康管理と安全管理に役立てていきます。

株式会社市川園様に深くお礼を申し上げます。

たくさんのご寄附をありがとうございます

杉山正二様　松井一雄様
白鳥幸男様　堀向文憲様
中川　透様　櫻井政義様
深澤輝行様　小松夏野様
鈴木秀直様　大久保道子様

アオイ観光株式会社様
フラワー薬局様
静岡県保険医協会様
静岡日産自動車株式会社様
株式会社ブレイントラスト様
株式会社故紙センタートヨタ様
池田建設株式会社様
（順不同）

編集後記

暑い日が続きますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

今号は新しい利用者様の紹介をはじめ日本平ホーム新体制の内容でお届けしました。これからも利用者様が安心して過ごせるよう職員一同支援に努めてまいります。

今後とも温かく見守っていただければ幸いです。この度はご覧いただきありがとうございました。